



祝祭日には



を掲げましょう



◎小沼さんの作品（有屋地域 風の丘公園とホテル）

キラリ 金山びと

| No. 6 |

写真やカメラを通した仲間づくり 自分が楽しいと思える趣味をいつまでも――

小沼 均さん (69) = 柳原 =



現在、マルコの蔵で開催されている「かねやま旬彩写真展」。主催は、金山写心倶楽部。その代表を務めるのが、小沼均さん（柳原）です。小沼さんは、カメラそのものに興味はあったものの、写真を撮るのは、入学式や運動会など大きなイベントのみ。数年前、友人に誘われて星景写真教室に行ったことがきっかけで本格的に写真を撮るようになったそう。「星は日本のどこにいてもどんなことがあっても、晴れてさえいれればみることが出来る。そんな神秘的な星に惹かれている。」と話してくれました。また、星だけではなく、家族や風景などいろいろなジャンルの写真も撮っており、四季折々さまざまな場面を写真に収めています。そして、第55回山形写真展において応募総数2082点の中から見事努力賞を受賞。「入賞するとは思っていなかった。偶然にも今回賞をいただくことができ嬉しい。これからの活動の励みになる。」と喜んでいました。

写心倶楽部としては、昨年「親父達の道楽カメラ&写真展」を開催し、愛機と今まで撮った写真を展示。県内外からカメラ好きが集まるという大盛況ぶりを見せました。「同じ趣味を持つ仲間達と情報交換をしたり、活動することで思考も広がるのも嬉しい。撮った写真を通して、金山にもこんなに素敵な場所があって、魅力がたくさんあることを町内外の方に伝えていきたいと話してくれました。

編集 後記

▼太陽がジリジリと照り付ける6月7日、聖火リレーの取材に行ってきました。人生で初めて聖火を間近で観覧。1964東京オリンピックは、今から約55年前のこと。次に日本で聖火を見ることはできるのかなあと思いつつ、今回とても貴重な体験ができたこと本当に嬉しく思います。

▼暑い季節がやってきました。野外での活動や、人々との距離が十分に取れる場合は、適宜マスクを外すなど熱中症を予防して、夏も元気に過ごしましょう。

金山町の人口は、5,172人 (5月末現在)

男性	2,531人 (-9)	5月の異動	
女性	2,641人 (-4)	出生	5人
世帯数	1,748世帯	死亡	13人
		転入	3人
		転出	8人